



学校だより

令和3年1月29日
横浜市立東戸塚小学校

《学校教育目標》 自ら学び 人とかかわり 創り出す子

伝統とともに育つ

副校長 藤井 健太

本校の創立40周年の時に製作された社会科副読本を読み返してみました。創立当時の校舎は木造2階建てで、12教室だったそうです。そこから何度も増改築がなされ、現在の姿になったと記されています。この間、東戸塚小学校では、毎年のように浸水の被害を受ける時期がありました。もっとも被害が大きかったのは、昭和45年の豪雨被害による浸水だったとのこと。校庭が水に浸かり、副読本では「東戸塚湖」と表されています。校内のミュージアムには、今でもその頃に使用されていた大きなアルミ製の救命ボートが残されています。継続的に行われてきた柏尾川の改修工事やダンプ2400台を投入した校庭の底上げ工事などにより、次第に水害を受けなくなってきたそうです。昨年の秋口ころ、二人の地域の方が正門から校庭を見つめていらっしゃいました。私が挨拶をすると、お一人がこうおっしゃいました。「私が通っていたころはこの門から坂道になっていてね。浸水もしたんですよ。校舎も水に浸かってね。」お二人は本校の卒業生だったのでした。校舎が変わっても当時の面影が残っていて懐かしそうに話をされていました。

2年生の生活科では、季節ごとの自然の変化を感じながら年間を通して様々な活動を行います。夏には夏の、冬には冬の自然を見付け、体験を通して季節の変化を学びます。先日、生活科で校内裏手の雑木林に行きました。「片付けをしているんだ。」といって、子ども達がたくさんの松葉を集めています。両手にいっぱい松葉を持って、運んで行きます。こんもりと積み上がった松葉の山。なんだか得意気です。松葉を使って引っ張り相撲。「どっちが勝つかなあ。」「大きいほうが強そうだよ。」この遊び、数十年前、私もやりました。その横では、土を掘ってくぼみを作っています。「ふかふか。トランポリンみたい。」枯れ葉を入れて感触を楽しんでいます。奥にある竹林では、数名の子ども達が遊んでいます。「竹のアスレチックだよ。」「地面に足をつかないようにして向こうまで行くんだ。」竹林は用務員が丁寧に間引き、手入れをしています。子ども達は切り株の上に足を置いて、残った竹を杖代わりにして進んで行きます。「タケノコ出てくるかなあ。」「そこに小さいタケノコが埋まっているよ。」「どこどこ？」楽しい会話が弾んでいます。あっという間の45分間。泥だらけの手をこちらに見せながらどこか誇らしげな笑顔。「きれいに洗わないと！」手をきれいに洗うことも楽しんでいます。

この雑木林ですが、子ども達からは、親しみを込めて「モンチッチ広場」と呼ばれています。本校に最も長く勤務している職員に尋ねたところ、10年以上も前からこう呼ばれていたそうです。残念ながらどうしてそのように呼ばれるようになったのか、その訳は分からなくなっています。先の社会科副読本に掲載されている昭和30年の航空写真には、同じ場所に小さな苗木が植わったような広場が確認できます。おそらく、ここにある木々は本校の創立当初よりこの場所で子ども達と共に育ち、子ども達を見守り続けてきたのだらうと思います。その時代時代の子ども達が、木々や落ち葉に触れ、間を過ぎる風を感じ、集まる生き物を観察し、疑問をもち、追究しながら多くのことを学んできたのであろうことは容易に想像できます。この名前が付けられた時も、やはり子ども達がこの場所に親しみ、自然を満喫しながら学んでいたことでしょう。

今年度も残り2か月となりました。社会情勢の大きな変化の中で、子ども達は新しい生活様式を取り入れながらも、脈々と受け継がれてきた東戸塚小学校の伝統を力強く、前へ前へと押し進めています。学校教育目標「自ら学び 人とかかわり 創り出す子」の実現を目指し、時代の変化を柔軟に受け入れるしなやかさと、関わり合いの中で粘り強く挑戦し、追究していく子どもの姿を大切に育てていく学校でありたいと考えています。

☆ 1月の学校生活の様子 ☆

【 『7組のよさを伝えようプロジェクト』 始動！ 】

7組で学習している5・6年生が中心となって、『7組のよさを伝えようプロジェクト』が始動しました。きっかけは、新1年生の7組への体験入級でした。例年は多くの子どもたちが関わるのですが、今年度は感染拡大予防に配慮し、一緒に活動したのは、4月から6年生になるAさん一人だけでした。活動を終えたAさんが、「みんなで動画をつくって見せてあげたら、もっと7組のことを知ってもらえると思う。」と考えを伝えてくれました。年末にタブレットでの動画づくりをしていたことが、今回の発案につながりました。

その思いを6年生全員で共有すると、みんな賛同。自然にプロジェクトチームが発足しました。『何を伝えたいか』の話合いでは、6年生の「7組のよいところを教えたい。」という思いから、みんなで『7組のよいところ』を出し合いました。「自分のペースで勉強できる。」「色々な学年の友だちがいる。」「プレイスペースがある。」「先生がいっぱいいる。」「教室がたくさんある。」「大きい畑がある。」「楽しいイベントがいっぱいある。」という7つのよいところが子どもたちから挙がりました。

7組全体で交流する前に、プロジェクトチームでの構想や試し撮りが始まっています。このあと5・6年生が下学年と関わって、みんなで考えを出し合いながら7組のよさをアピールする動画を創り上げていきます。子どもたちの学びの姿がとても楽しみです。



【 工夫して交流を深める クラブ活動 】

後期よりクラブ活動が始まりました。今年度は例年より短い期間でのクラブ活動となりましたが、クラブごとに工夫して活動を行っています。4・5・6年生それぞれの学年に応じた目標に向かって、他学年が交流して取り組みます。どのクラブでも6年生のリーダーシップのもと、今できることを考えながら活動する姿が見られています。



ダンスクラブ

「他学年と仲良く Let's Dancing」をめあてに、学年の枠を超えて、仲良く協力して活動しています。休み時間も自主的にグループで集まり、振付のアイデアを出し合ったり確認したりして、ダンスづくりを行っています。



ミュージッククラブ

年間計画や曲決めでは「全員の考えや希望を聞いて、みんなで活動をつくっていきたい」という思いがあふれていました。できることを前向きに捉え、心をつないでみんなで美しい音色を奏でることに積極的に取り組んでいます。



球技クラブ

「元気に他学年と協力し、球技をやろう」というめあてで活動しています。ゲームに向けて作戦を相談するチーム、声ではなく拍手をして盛り上げるチームなど、チームごとに様々な工夫をして、交流を深めています。

【 モーニングバラエティー ～バラエティー集会委員会の取組～ 】

この状況下での集会の在り方について何度も話し合いました。その結果、今年度はスタジオからテレビ放送でクイズや手品を配信して、それぞれの教室で参加する集会『モーニングバラエティー』を行うことにしました。とにかく初めての試みだったので、マイクを通して話すときの声の出し方や、テレビでの見せ方など、放送室で何度も練習をしました。モニターに映して確認し、アドバイスをし合って、よりよい内容になるよう努力を重ねてきました。放送後に「次の集会も楽しみです。」という声が低学年から届いたり、高学年からの的確なアドバイスが届いたりしました。全校の子どもたちに支えられて活動してきました。

“できないことではなく、できることを見つけてチャレンジしていく”

前号でも触れたように、委員会活動を通して、「全校のみんなに楽しんでもらおう・関わり合って素敵な学校にしよう」と粘り強く取り組み、新しいものを創っていく姿は、全校に学びの方向性を示す活動となりました。学校教育目標の『自ら学び 人とかかわり 創り出す』子の姿の実現に結び付く、できることを試行し改善する活動は、これからも続きます。



専任だより

SNSやオンラインゲーム等でのトラブルやいじめが小学校でも頻繁に起こるようになってきました。利便性の裏側に、コミュニケーションの難しさやネットの危険、依存症等のリスクがあるのは、ご承知の通りです。今までもお知らせしてきました通り、子どもに与えて任せっぱなしという状況でトラブルは起こります。発信された情報（画像やコメント等）は、回収不可能で、場合によっては子ども達の将来を左右することに繋がりがねません。また、オンラインゲームの課金やアイテムのやりとりなどで、金銭トラブル・いじめに発展することもあります。

ネットに繋がる機器を手にする前でも、直接のコミュニケーションや手紙等間接的なやり取りでトラブルになることはあります。相手の受け止め方を推測しながら、自分の伝えたいことや意図を明確にして表現していくことは、とても難しいことです。家庭と学校でルールやマナーについて指導していくことがトラブルを未然に防止し、子ども達を健全に育てていくことに繋がると思います。よろしくお願ひします。

児童支援専任



日	曜日	行事予定	下校予定 (学年別丸数字)					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	クラブ	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
2	火	朝会 (TV)	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
3	水	カウンセラー来校	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
4	木		⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
5	金	第2回学校保健委員会 ※15日までに各クラスで取組の実施	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
6	土							
7	日							
8	月		⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
9	火	安全朝会 (TV) ロング昼休み	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
10	水		④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
11	木	建国記念の日						
12	金	集会 (TV) ベルマーク回収日 (最終)	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
13	土							
14	日							
15	月	代表委員会	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
16	火	音楽朝会 (TV)	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
17	水	カウンセラー来校	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
18	木	仲よしロング (ロング昼休み)	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
19	金		⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
20	土							
21	日							
22	月	6年卒業遠足 (舞岡公園) クラブ発表週間 (26日まで)	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
23	火	天皇誕生日						
24	水	カウンセラー来校	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
25	木		⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
26	金	6年卒業フェスティバル (AM)	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
27	土							
28	日							

【横浜 DeNA

ベ이스ターズ

「ギフトパック」配付】

横浜 DeNA ベ이스ターズより、スポーツ実施上の「新しい生活様式」の啓発及び、子どもの体力・運動能力の向上や運動習慣の確立、生活習慣の改善、スポーツに対する興味・関心の喚起を目的として、県内の各学校へフェイスクバー、タオル、ナップサックのギフトパックが贈呈されました。本日配付しましたので、ご確認ください。

【6年卒業遠足】

今年度の日光修学旅行は中止、その代替として計画した自然体験学習の「ふじさんぼ」も中止となりました。そこで、「卒業遠足」と称し、22日(月)に舞岡公園へ、3月1日(月)に鎌倉・八景島シーパラダイスへ行くことを計画しています。6年生にとって思い出に残るものになるよう、実行委員を中心に、学年で準備を始めています。

【卒業式当日の

在校生の登校】

来月3月19日(金)に、卒業証書授与式を行います。当日は、新型コロナウイルス感染症対策として、密を避けるために、6年生のみの登校とし、1~5年生は登校しません。なお、1~5年生は、出席停止等と同様の扱いとし、欠席にはなりません。また、本年度の修了式は、3月26日(金)に行います。